



平成 29 年 7 月 24 日

国際研究フォーラム
広島大学 首都師範大学(中国) 絲綢之路暨 “一帶一路” 學術研討會
(広島大学 首都師範大学 シルクロード “一帶一路” 學術研討会)
「東西を旅した聖人とその声跡(こえ)」を開催します

広島大学は、首都師範大学（中国）、平山郁夫美術館と共催で、下記のとおり国際フォーラムを開催します。

国際フォーラムでは、ユーラシア大陸における東西様々な文化とその交流の様相について、旅した「聖人」とその伝えた「ことば」を中心テーマとして議論を深めます。

今回のフォーラムは、生口島の平山郁夫美術館を会場としています。平山郁夫画伯（1930-2009）は、仏教、シルクロードをテーマに数々の作品があるばかりではなく、敦煌莫高窟の保存事業、バーミヤンの大仏保護事業、日中交流事業に力を傾けられてこられた方であり、その美術館で開催することはたいへん意義深いことです。

広島大学と首都師範大学は平成27年に「共同大学院プログラム」を設置し、東西文化交流、日中文化交流を主としてテーマとした学術討論会をこれまでに2回開催しています。

記

【日 時】平成29年7月29日（土）17：00～20：30

【場 所】平山郁夫美術館
(広島県尾道市瀬戸田町沢200-2)

【使用言語】日本語・中国語（同時通訳あり）

【対 象】研究者、一般の方（事前申込は不要です）

【概 要】

17：00 開幕式

挨拶 佐藤利行（広島大学 理事・副学長）

呉勁松（中華人民共和国駐大阪総領事館領事(教育室長)）

平谷祐宏（尾道市長）

17：20 講義

17：50 声明実演 松尾邦照（真宗興正派善教寺住職）「五會念佛作法」

18：20 講義

20：10 自由討論

20：30 閉会挨拶 李均洋（首都師範大学）

【共 催】広島大学、首都師範大学(中国)、平山郁夫美術館

【後 援】中華人民共和国駐大阪総領事館 教育室

【お問い合わせ先】

大学院総合科学研究科 教授/敦煌学プロジェクト研究センター長

荒見泰史

Tel : 082-424-3709

E-mail : arami@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

会議次第

- 終日 平山郁夫美術館展示品見学、耕三寺、
向上寺、光明坊参拝
- 17:00 開幕式
挨拶 佐藤利行 (広島大学 理事・副学長)
呉勁松 (中華人民共和国駐大阪
総領事館 領事・教育室長)
平谷祐宏 (尾道市長)
- 17:20 講義1 荒見泰史 (広島大学)
「東西を旅した聖人とその声跡」
- 17:50 声明実演
松尾邦照 (真宗興正派善教寺住職)
「五會念佛作法」
- 18:20 講義2 本田義央 (広島大学)
「インドの聖人と讃」
- 休憩 (18:50- 19:10)
- 19:10 講義3 楊明璋 (国立政治大学)
「義浄三蔵法師と讃」
- 19:40 講義4 白須浄眞 (広島大学)
「音楽法要・六時礼讃と念仏停止 ——
生口島 (尾道市瀬戸田町) 光明坊の伝承の紹介」
- 20:10 自由討論
Discussants: 高井龍 (京都大学)
- 20:30 閉会挨拶 李均洋 (首都師範大学)

絲綢之路
パミール高原を行く
(2001)

※申込は事前に
arami@hiroshima-u.ac.jp (荒見) まで

東西を旅した聖人とその声跡

こえ

7月29日 土

*聴講無料

平山郁夫美術館 第三展示室 広島県尾道市瀬戸田町沢二〇〇一二

国際研究フォーラム 広島大学 首都師範大学 絲綢之路暨 “一带一路” 學術研討會

共催 広島大学 首都師範大学 平山郁夫美術館
後援 中華人民共和国駐大阪総領事館 教育室
運営 広島大学敦煌学プロジェクト研究センター